

MAXQDA のビジュアルツール

MAXQDA は、コーディングパターンを視覚化したり、ケース（文書）やコードのつながりからコンセプトマップ作成したりするビジュアルツールを提供しています。これらはアウトプットとしてプレゼンテーションなどで使用するだけでなく、データを俯瞰したり、視覚的に探索したりするなど、分析過程でもさまざまに利用できます。

本資料と Spotlight Session のデモでは、ビジュアルツールの種類を整理し、それぞれの概要を紹介します。

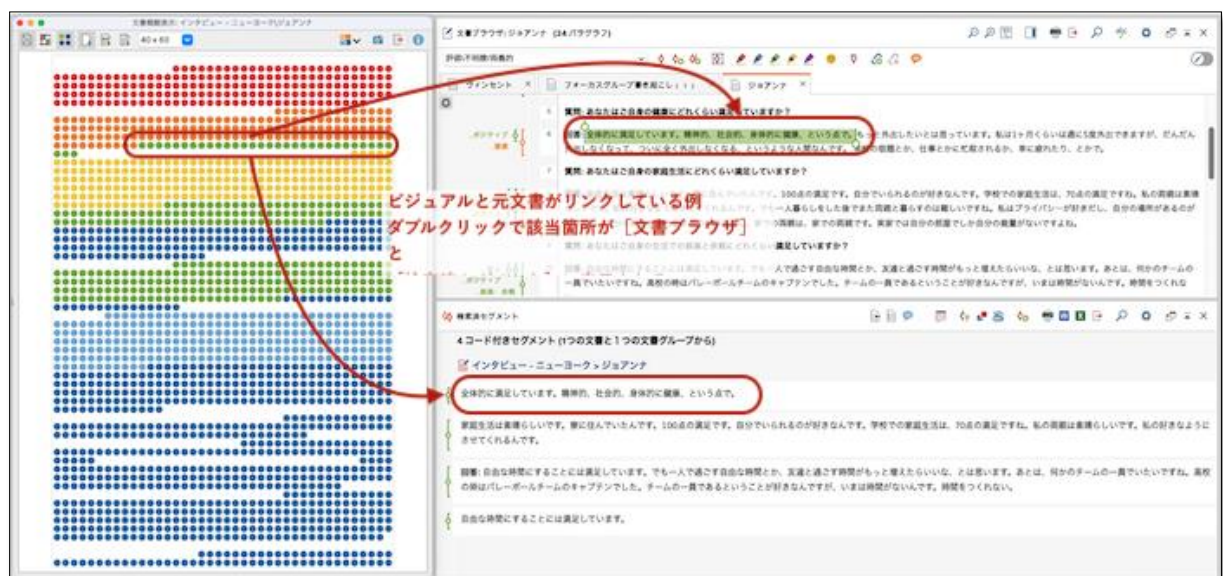
MAXQDA ビジュアルツールの特徴

✓ コーディングが前提

ワードクラウドを除き、文書がコーディングされていることが前提。また、一部ツール（文書外観表示・文書比較チャート）ではコードの色分けが必要。

✓ 文書とのリンク

ビジュアルツールの出力から、いつでも元の文書に戻れるので、視覚的な俯瞰とデータの詳細を行き来しながら探索・分析できる。



✓ 表示オプション

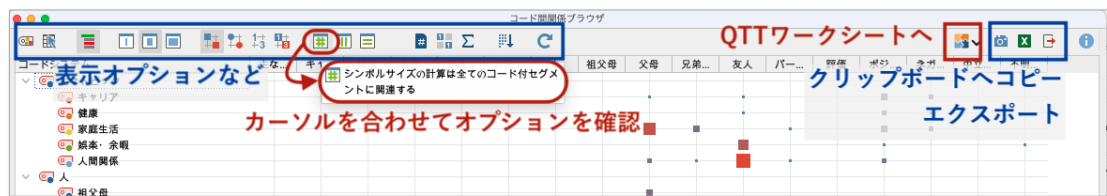
表示やフォーマットのオプションが利用できる。オプションのボタンにポインタを合わせて説明を確認。

✓ QTT(Questions – Themes – Theories) ワークシートへ送る

MAXQDA 2022 から提供される QTT は、リサーチクエスションに関連する要素を集め、自身の考察や結果を書き加えていく新しいワークスペース。ビジュアルツールの出力は直接 QTT のワークシートへ。

✓ クリップボードへコピーやエクスポート

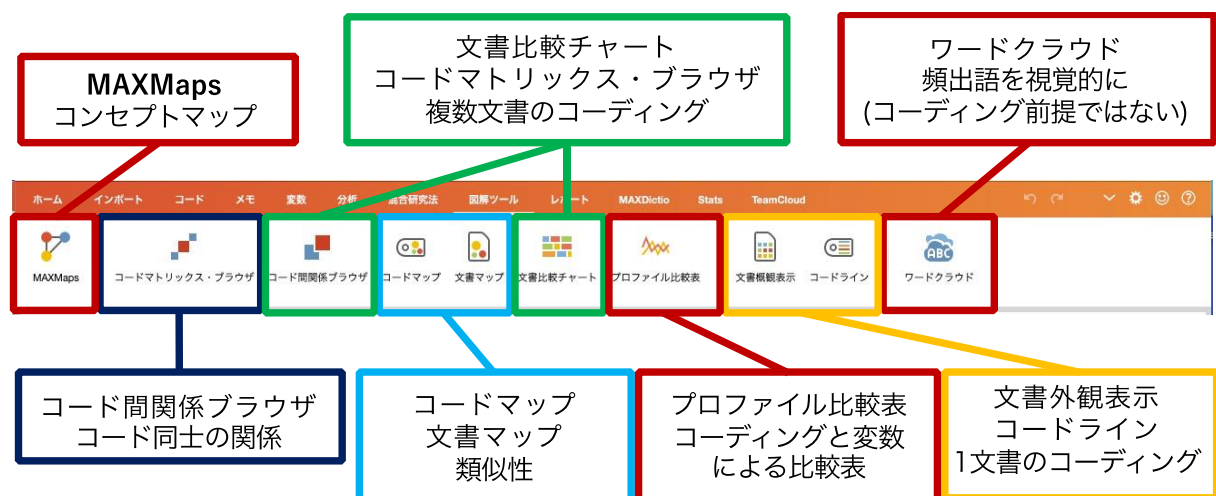
プレゼンテーションのスライドなど MAXQDA の外で利用する場合、クリップボードへのコピーや、他の形式へのエクスポートが可能。



MAXQDA のビジュアルツール

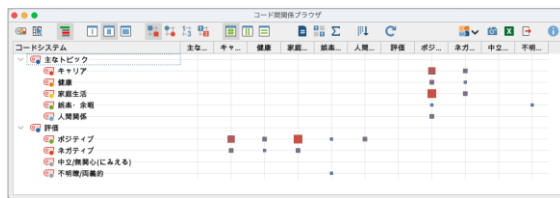
図解ツール

[図解ツール] → 使用したいツールを選択



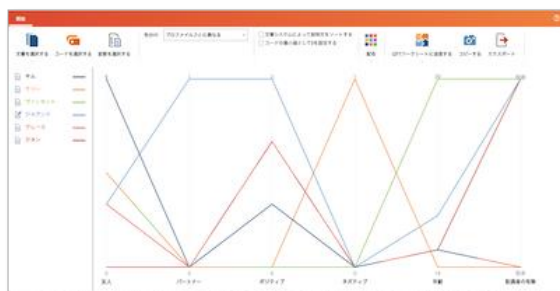
コード間関係ブラウザ

コード同志の関係を視覚化。
シンボルはコードの共起数を示す。ど
う共起を判断するかは「分析タイプ」
で指定。



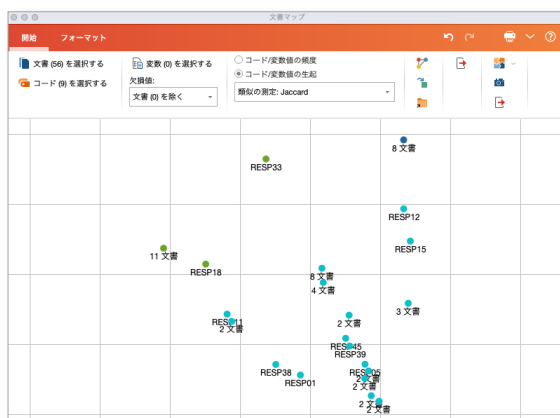
プロフィール比較表

ケースごとのプロフィールライン。
横軸に選択したコードと変数が配置さ
れ、縦軸は比較する文書（文書グル
ープ、文書セット、参加者）。
縦軸の高さは同じでも、項目によっ
てスケールが異なる。



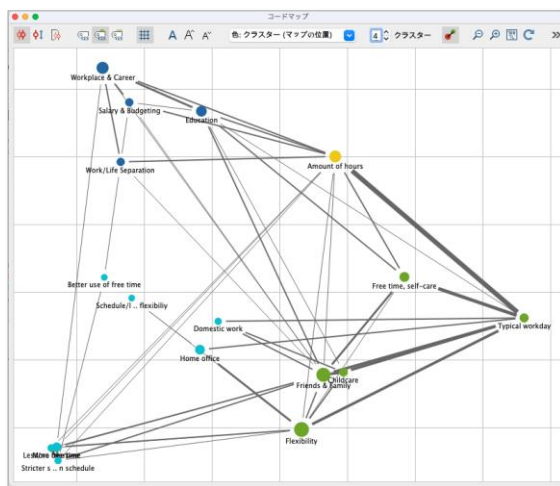
文書マップ

文書の類似性を視覚化。
選択した文書をマップに表示。文書に
割り当てられたコードの類似度が高い
ほど近くに配置される。必要に応じて
文書の変数値を考慮することもでき
る。



コードマップ

コードの類似性を視覚化。
選択したコードをマップに表示。コー
ドの割り当て方が似たものがより近
くに配置される。

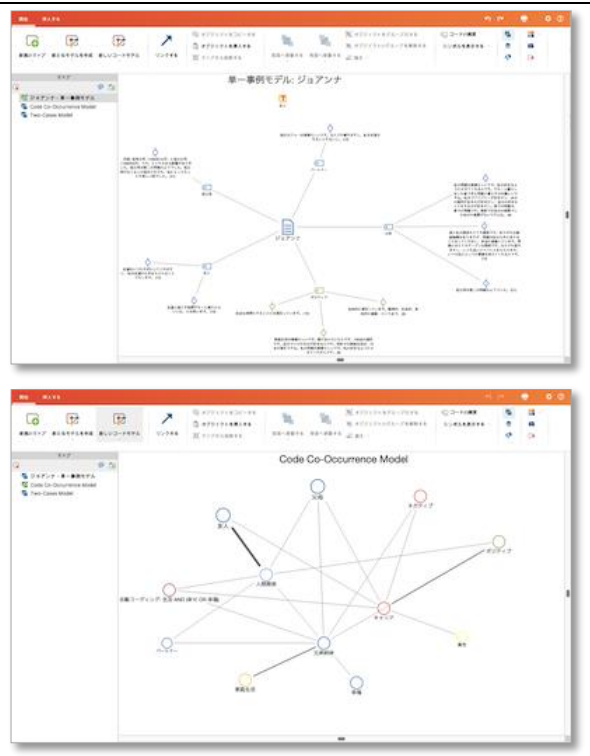


MAXMaps

プロジェクト内のつながりを視覚化。コード、文書、メモ、コード付きセグメントなどの要素とそのつながりをマップ上に配置する。

文書を中心とした「ケースモデル」、コードを中心とした「コードモデル」がそれぞれ数種類用意されている他、自分で要素を選択しながら関連するものをインポートしていくこともできる。

テキストやシェイプなどプロジェクトの要素以外を挿入するなど編集も可能。



各ツールの詳細

各ツールの詳細は MAXQDA Online Manual で確認できます。

解説を見たいウィンドウ右上の [i] をクリックすると、マニュアルの該当箇所にリンクします。



利用例

ビジュアルツールが実際にはどう使われているか - MAXQDA Research Blog とその翻訳版から「図解ツール」を使用しているポストの一部を紹介します。（）は主に使用されているツールです。

- 算数の評価に関する視点の理解に MAXQDA を利用 – 教育研究事例
(MAXMaps/コードマトリックス・ブラウザ/文書外観表示/コード間関係ブラウザ)
<https://www.qdaa.info/mathematics-assessment-research>
- Visualizing Development Research Data with MAXQDA: Ethnography Example
(ワードクラウド)
<https://www.maxqda.com/blogpost/visualize-development-research>
- 量的・質的データを組み合わせたニュースメディア研究における MAXQDA の活用
(ワードクラウド)
<https://www.qdaa.info/news-media-research-ja>
- ダリット女性の司法へのアクセスを促進するツールとしての集団行動 –
MAXQDA によるフォーカスグループディスカッションの分析
(ワードクラウド)
<https://www.qdaa.info/analysing-focus-group-discussions-example-ja>
- MAXQDA による歴史的な物語の探索と視覚化 – ビジュアルツールの実践例
(文書比較チャート/文書外観表示)
<https://www.qdaa.info/visualising-historical-narratives-ja>
- Gathering and Analyzing Data with MAXQDA in a War-Related Context
(文書比較チャート)
<https://www.maxqda.com/blogpost/patient-centred-approach-with-maxqda>
- サイクロン発生時の調査: MAXQDA によるコードの共起を可視化した研究例
(コードマトリックス・ブラウザ)
<https://www.qdaa.info/visualizing-code-co-occurrences-example-ja>

- MAXQDA を用いてインド・オディシャ州における人間とゾウの相互の影響を理解する – フォーカスグループ分析の例
(コードマトリックス・ブラウザ/MAXMaps)
<https://www.qdaa.info/human-elephant-interaction-research-ja>
- MAXQDA による絵の分析：人間とゾウのインタラクション研究例
(コード間関係ブラウザ/MAXMaps)
<https://www.qdaa.info/analysing-drawings-research-example-ja>
- ブラジルの体育指導ガイドラインにおけるレジャー・レクリエーションに関する調査に MAXQDA を利用 – 内容分析の例
(文書外観表示/コードマトリックス・ブラウザ/MAXMaps)
<https://www.qdaa.info/brazilian-physical-education-content-analysis-study-ja>
- Using MAXQDA's Code Map to Examine Antonin Scalia's Originalism and Jurisprudence
(コードマップ)
<https://www.maxqda.com/blogpost/code-map-data-analysis>

参考:

MAXQDA Online Manual: <https://www.maxqda.com/help-mx22/welcome>

MAXQDA Research Blog: <https://www.maxqda.com/blog>

MAXQDA Research Blog 翻訳版: <https://www.qdaa.info/tag/maxqda-research-blog>



笹生智子 – SASO Tomoko saso@qdaa.info

質的データ分析研究会 www.qdaa.info